

ポーランド食器を求めて (ボレスワヴィエツ陶器・ ヴウォツワヴェクの ファイアンス焼き)

気持ち良いこの季節、ベルギーを飛び出していろいろな国へ遊びに出かけてみませんか。ベルギーとは違った風景や人柄に触れて、ヨーロッパを堪能するのもこれからの時期に欠かせませんね。でも、どこへ行くかと観光ガイドブックや、ネット内で情報を探していたら、日本人に人気のポーランド食器ボレスワヴィエツ陶器やヴウォツワヴェクのファイアンス焼を紹介しているサイトを見つけました。これは、夏休みに出かけなくちゃ。近くの観光も兼ねて、家族でポーランドをお楽しみください。ポーランド政府観光局サイト：www.poland.travel/ja

ボレスワヴィエツ (Bolesławiec) 陶器

日本人、アメリカ人に人気の高いポーランド食器ボレスワヴィエツ陶器の産地ボレスワヴィエツは、ポーランド南西ドイツ国境近くのシレジア工業地帯に位置する小さな町です。この地域には、焼き物に必要な長石と珪(けい)石の含有量が多い良質の粘土層があり、掘削したこの粘土を使って、14世紀頃から陶器製作が行われていました。

さて、磁器と陶器はどう違うかご存知ですか？簡単に説明すると、磁器は長石(白い石)が主成分を成している磁土で作られていて、高温(1,300~1,500℃)で焼かれています。そのため陶器より硬く焼き上がり、破損しにくい物となります。指先ではじくと「キンツ」と軽い澄んだ音がします。また、薄い焼き上がりになり、日光に照らすと透明感があります。それに対して陶器は、カオリン(白陶土)を含まない粘土でできていて、1,000~1,300℃で焼かれています。土でできているため温かみがあり、陶器での食事は心を和ませてくれます。

ボレスワヴィエツ陶器は、磁器と陶器の中間、妬(せつ)器(ストーンウェア)と呼ばれるもので、1,200~1,300℃で焼かれています。長石と珪石の含有率が陶器より高い妬器は、磁器のように指ではじくと「キンツ」と音がしますが、焼成温度が磁器より低いためぼったりとした素朴な仕上がりになっています。

絵柄は、青を基調とした地元ポーランドの自然の動植物、「ピーコックアイ(孔雀の羽模様)」「ひまわり」「デイジー」「ブラックベリー」「バラ」「スプリングガーデン」などがモチーフとなっています。絵付けはすべて職人の手作業によりなされています。そのため、同じデザインでも微妙に違った仕上がりになっています。高温で焼かれているため、電子レンジやオーブンに入れても安心。主婦にとってはありがたい食器と言えます。

このボレスワヴィエツ陶器の工場(ファクトリー)を見学することができます。事前に予約が必要です。希望の方は、下記メールアドレスから直接お申し込みください。

ボレスワヴィエツ陶器工場

Zakłady Ceramiczne «BOLESŁAWIEC» Sp. z o.o.

Kościuszki St. 11,

59-700 Bolesławiec

Tel +48 (0)75 7323651-53

www.ceramicboleslawiec.com.pl

sklep@ceramicboleslawiec.com.pl



この夏、8月20日(水)~24日(日)にボレスワヴィエツで陶器市が開催されます。20年来続いているヨーロッパ最大の青空市で、食器だけでなく、オリジナルな美術オブジェクトも購入できます。是非この機会に産地でお気に入りの食器、美術オブジェクトを見つけてください。

<http://swietoceramiki.pl>

ボレスワヴィエツには、103年の歴史を持つ陶器博物館、郷土資料館があります。お買い物のついでに、陶器やボレスワヴィエツの街の歴史も探ってみましょう。

陶器博物館 Muzeum Ceramiki

住所：ul. Mickiewicza 13, 59-700 Bolesławiec

開館時間：火~土 10-16h、日 11-16h

入館料：大人：4PLN、子ども&学割：2PLN、木曜日は無料

<http://muzeum.boleslawiec.net/en/site>

陶器博物館 郷土史館 Muzeum Ceramiki. Dział Historii Miasta

住所：ul. Kutuzowa 14, 59-700 Bolesławiec

開館時間：火~土 10-16h、日 11-16h

入館料：大人：4PLN、子ども&学割：2PLN、木曜日は無料

(€1=約4PLN)

ヴウォツワヴェク (Wrocław) のファイアンス焼

東クヤーヴィ(ポーランド北部)にあるヴウォツワヴェクは、ボレスワヴィエツから北東へ260km強の位置にある、ポーランド人に親しまれてきた陶器の町です。1873年から陶器の生産が始まり、花柄を中心にカラフルな色合いの絵柄で人気を得ています。こちら職人の手作業による絵柄製作で、ポーランドの家庭には必ずこの皿一枚はあったと言うほどポピュラーな陶器です。

1980年終わりから90年初めにかけて陶器工場が閉鎖され、ヴウォツワヴェクのファイアンス焼がなくなった時期がありましたが、2000年以降に工場が再開され、再び生産されるようになりました。品質の高い手描きのファイアンスは、デンマークやスウェーデンなどの国でも人気の商品となっています。食器をはじめ、花瓶、時計などの置物、ペンダントと種類も豊富です。

Fabryka Fajansu Wrocław

ul. Falbanka 28

87-800 Wrocław

Tel +48 (0)54 232-05-66

www.fajans.com.pl

上記サイト内に販売店

リストがあります。



ボレスワヴィエツ Bolesławiec →
ヴロツワフ Wrocław → カトヴィツェ
Katowice → クラコフ Kraków
(アウシュヴィッツ=ビルケナウ強制収容所) → ワルシャワ Warszawa →
ヴウォツワヴェク Wrocław →
ベルリン Berlin (ドイツ) というバカンスコースはいかがでしょう？